

成人の日をむかえて

1月9日(日)、中央公民館で平成23年鏡野町成人式が開催され、新成人136名が出席しました。式では、富の登美太鼓保存会によるミニコンサートや中学校当時の恩師からのビデオレターの放映などが行われ、新成人たちは旧友との再会に楽しい時間を過ごしていました。



鏡野中学校恩師の橋本先生

新成人にインタビュー

成人された方を代表してお二人にお聞きしました。

まきもと あいみ
牧本 愛海さん
(上森原)



成人の日を迎えることができたのは、家族や友人、周りの多くの人たちのおかげです。心から感謝しています。

私は今、看護師の道を選択し勉強しています。厳しい事が多く挫折しそうにもなりますが、失敗してもめげることなく学んでいくことが大切だと思います。患者さんに信頼され、私という心が癒されると言われるような看護師になれるように頑張りたいです。

うだ けん
宇田 健人さん
(原)



20歳になったら…と思い描く事は色々あった。けれど、実際その時がきたら実感がわいてこないのが現実です。けれども、社会に出ていくという現実間違いなく目の前に迫り、大人として責任をもって生きていかなければいけないと思う。両親への感謝の気持ちをこめて、これからは心配をかけないように…また自分の将来の夢にむかって一歩一歩進んでいけるように、がんばりたいです。



受付の様子



会場にて



会場にて▶▶



登美太鼓のミニコンサート

